

協議事項(1)、(2)に関する協議の進め方

1 協議の趣旨

(1) 現状の教育環境の良さ(メリット)と課題(デメリット)について

第1回会議で出た「目指すこどもの姿」を実現するため、現状の教育環境の良さ(メリット)と課題(デメリット)をどう捉えているか意見交換を行います。

協議内容：「目指すこどもの姿」を実現するための現状の教育環境の良さ(メリット)

「目指すこどもの姿」を実現するための現状の教育環境の課題(デメリット)

上記に対する良さ(メリット)を生かす方策と

課題(デメリット)の解消策・緩和策など

(2) 大甕・太田地区の教育環境の特色と魅力について

現在の大甕・太田地区の教育環境の特色・魅力を再認識するため、意見交換を行います。なお、今回の会議で出た意見は、今後、学校適正化の方向性を検討(第4回会議から)する上での参考とさせていただきます。

協議内容：大甕・太田地区の特色・魅力(「何が」、「何を」に当たる部分)

その実施体制(「だれが」、「どのように」に当たる部分)

2 事前準備(会議当日まで)

(1) 資料と併せて配布した「ふせん」に協議事項に対する意見を記入

※詳細は「ふせん」の記入方法(P3)を参照

(2) 意見をまとめた「ふせん」を当日持参

3 当日の進め方

(1) 協議事項ごと、委員それぞれが「ふせん」にまとめた意見をもとに発言

(2) 委員の発言後、事務局が「ふせん」を回収

(3) 意見のカテゴリーごとに備え付けてあるホワイトボードに貼付け

(4) 委員全員の発言が終了後、まとめた意見に対して発言(意見、感想など)

以上の流れを協議事項(1)、(2)ごとに行います。

4 資料2、3の使い方

- (1) 必要であれば、ご自身の意見をまとめるため使用（「ふせん」は回収）
- (2) 他委員の意見をまとめるため使用
- (3) ホワイトボードにまとめた意見に対する感想等をまとめるため使用

5 その他

- (1) 当日意見をまとめる際の分類は、資料2,3のとおりにまとめます。
- (2) 今回の協議方式は、前回会議の反省を生かしております。以下、反省点。
 - ①様々なご意見があり、委員相互で意見を整理することが大変。
 - ②最終的な意見をまとめる際に分類されていた方がわかりやすい。
- (3) 未就学児保護者については、幼稚園に対する意見でも結構です。
もちろん、学校に対するご意見も、わかる範囲でお聞かせください。
- (4) オブザーバーについては、「2 事前準備」の対応は不要です。

公私ともにお忙しいかと思いますが、会議の円滑な進行のためご協力をお願いいたします。

「ふせん」の記入方法

1 共通事項

- (1) 「ふせん」1枚につき、1つの意見としてください。
- (2) 意見は配布した「ふせん」に収まるように記入してください。
- (3) 見やすいようにネームペンなどで記入するか、大きな文字で記入してください。
- (4) 誰の意見かわかるように氏名を記入してください。

2 協議事項（1）の場合

- (1) 「目指すこどもの姿」を緑色の「ふせん」に記入。
- (2) 「目指すこどもの姿」を実現するための「良さ」に対する意見等を黄色の「ふせん」に記入。
- (3) 「目指すこどもの姿」を実現するための「課題」に対する意見等を赤色の「ふせん」に記入。
- (4) 上記に対する「良さを生かす方策等」に対する意見等を青色の「ふせん」に記入。

【記入例】

目指すこどもの姿（緑）

基礎学力の定着

【氏名】

記入例に対する補足

- まず、各委員が考える「目指すこどもの姿」をふせん（緑）に記入。
- 上記の「目指すこどもの姿」の実現のするための教育環境の良さ（メリット）と課題（デメリット）をふせん（黄・赤）に記入。
- 上記の良さ（メリット）と課題（デメリット）に対して、良さを生かす方策や課題の解消策・緩和策があれば、ふせん（青）に記入。
- 会議当日は、「目指すこどもの姿」に対する良さと課題を発言。方策等があれば併せて発言。（※良さのみ、課題のみの場合もある）

※「目指すこどもの姿」等については、資料 1-1, 1-2 を参考にしてください。

良さ（メリット）（黄）

児童一人ひとりに目がとどくなど、きめ細かな教育環境

【氏名】

課題（デメリット）（赤）

教員数が少ないため、経験教科、特性などの面でバランスのとれた配置が難しい

【氏名】

良さを生かす方策等（青）

少人数であること生かした教育活動を充実

【氏名】

裏面あり

3 協議事項（２）の場合

（１）「特色・魅力」に対する意見等を黄色の「ふせん」に記入。

（２）「その実行体制」に対する意見等を赤色の「ふせん」に記入。

【記入例】

特色・魅力（黄）

田植えなどの農業体験が
充実している。

【氏名】

その実行体制（赤）

地域の農業事業者と協力して実施

【氏名】